



みなみ小だより

学校教育目標

学び合う子

助け合う子

鍛え合う子

学校だより 12月号
鹿沼市立みなみ小学校
TEL 0289-75-4021
令和5年 12月発行
文責：堀江 賢



12月後半になり、寒さが一段と増してきました。

一年の中で一番長い2学期を無事終了することができそうです。2学期は運動会をはじめ、5年生の臨海自然教室、4年生の自然生活体験学習、校外学習、学習の成果を発表した授業参観など、大きな行事がたくさんありました。様々な行事の中で、児童はたくさんの経験をし、多くのことを学ぶことができました。これも、あたたかいご支援をいただいている地域の皆様、保護者の皆様のお陰です。改めて感謝申し上げます。

今年の冬休みは、12月26日から1月8日までの14日間です。休み中も引き続き見守っていただければ幸いです。

笑顔がいっぱい できた！がいっぱい

5年生 臨海自然教室【12月13日～15日】

5年生は、とちぎ海浜自然の家で、「海の自然と生活体験を通して、豊かな心と仲間意識を養う」という目的でたくさんの活動をしてきました。

1日目は「施設探検」、「砂浜活動・砂の造形活動」、「はがき書き」、2日目は「塩づくり・つば焼き芋づくり」、「ジェルキャンドルづくり」3日目は「大洗水族館見学」を体験してきました。

様々な活動場面や生活場面で、児童のたくさんの笑顔が見られました。それも、児童一人一人が周りの友達を気遣うことができたからだと思います。また、初めて行う活動がたくさんありましたが、協力し助け合いながら活動を達成することができました。

まさに「笑顔がいっぱい！ できた！がいっぱい」の臨海自然教室でした。



施設探検のひとこま



砂の造形活動



塩づくり



つば焼き芋づくり



ジェルキャンドルづくり



大洗水族館見学

みなみ小学校 人権週間（12月4日～8日）

12月10日は1948年に国際連合で「世界人権宣言」が採択された日です。本校では毎年この時期に合わせ、「人権週間」を設定し、児童が、一人一人によさがあり、みんなが大切であることを考えることができることと、自分の言葉遣いや友達との人間関係について振り返り、互いを尊重し、よりよい集団の一員になろうという心情を育てることをねらいに様々な取組を行いました。

「ほかほかタイム」

友達のよいところを見付け、それをメッセージとして書いて友達に渡す活動を行いました。

「人権標語づくり」

期間中に一人一つ人権標語を作り、学級から代表の標語を昇降口に掲示しました。

「人権に関する本の読み聞かせ」

人権教育担当の教員が作成した動画と図書支援員が作成した動画をそれぞれ朝の読書の時間に視聴しました。図書室には、人権に関する図書を展示しました。

「人権教育講演会」

6年生児童を対象に、外部講師をお招きした講演会を実施し、人権問題について考えを深めました。その他、人権教育に関する職員研修を行い、全職員で人権意識の高揚を図りました。

12月の生活重点目標

自分も 友達も 大切にしよう

12月の人権週間と関連して今月の生活重点目標が設定されています。

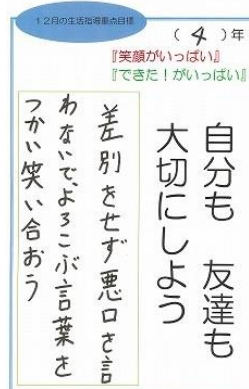
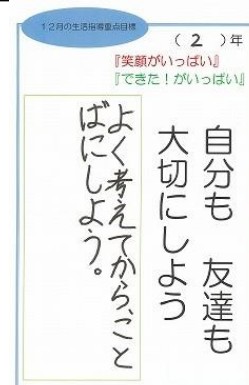
物事にはいろいろな見方ができます。よいところに目を向け、自分や友達を大切にする心を育てていきたいと考えています。

児童には「自分のよいところを見つけ、それをもっと伸ばしていきましょう。」また、「友達のよいところを見つけ、たくさん伝えてあげましょう」と指導しています。

このことは、本校の育てたい資質能力の一つ「自分と周りの人を大切にする力〔自己肯定感の育成〕」とつながります。

以下学級で話し合っただけ具体的な目標です。

- 1年生 こまっていたら、たすける。 じぶんにも、ともだちにもやさしくする。
- 2年生 よく考えてから、ことばにしよう。
- 3年生 友だちのよいところを見つけよう。 人の話を最後まで聴こう。
- 4年生 差別をせず悪口を言わないで、よろこぶ言葉をつかい笑い合おう。
- 5年生 （生活重点目標を受けて）時間 あいさつ 態度
- 6年生 友達の話を心で聞く。 友達と自分のいいところを見つける。相手に伝える。



「笑顔がいっぱい」「できた！がいっぱい」

笑顔と感動がある幸せな みなみ小学校

★みなみ小ホームページのQRコードになります。
日々の学校の様子をこまめにアップしております。
また、「みなみ小だより」もカラーでご覧いただけます。
ぜひ、アクセスしてみてください。

